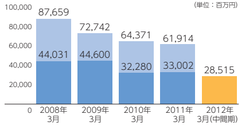
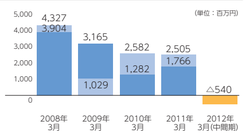
連結財務ハイライト | Consolidated Financial Highlights

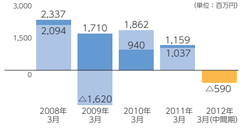
売上高
285億1千5百万円
(前年同期比13.6%減)



経常利益
△5億4千万円
(前年同期比ー)

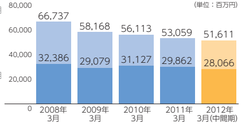


四半期（当期）純利益
△5億9千万円
(前年同期比ー)

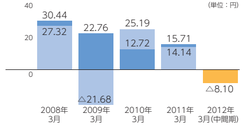


総資産
516億1千1百万円
(前期比2.7%減)

純資産
280億6千6百万円
(前期比6.1%減)

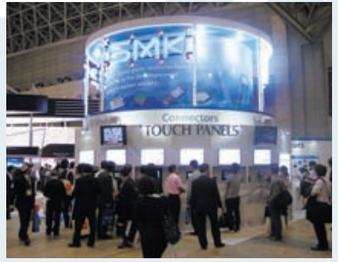


1株当たり四半期（当期）純利益
△8.10円
(前年同期比ー)



トピックス | Topics

01 CEATEC JAPAN2011に出展



10月4日～8日の5日間、幕張メッセ（千葉）で開催されたIT・エレクトロニクスの総合展「CEATEC JAPAN 2011」に出展いたしました。

今回は「見て　触って　感じて　NEW Technology」をコンセプトに、「相互容量」車載仕様静電容量式タッチパネルをはじめとするデモ展示を充実させ、SMK製品を実際に体感していただけるようなブースとなるよう工夫を凝らしました。エコロジーコーナーにはLED照明用コネクタや太陽電池モジュール用コネクタを展示し、当社の環境関連機器市場への取組みをアピールいたしました。

期間中、当社ブースには過去最高となる約5,900名の方にご来場いただくことができました。

02 アジア地域における事業展開

SMKのアジア地域におけるビジネスは、売上高ではグループ売上高全体の約4割、従業員数はSMKグループ全従業員数の約8割を占めており、当社のトランスナショナル経営の中で大きな柱になっております。

当社はアジア地域における生産・販売体制を一段と強化するため、様々な取組みを推進しております。生産面では、本年４月にマレー半島東海岸に位置するコタバルにマレーシア第２工場を設立し、さらに10月には当社の子会社であるSMK Electronics (H.K.) Ltd.が、従来より製造委託していた東莞の生産拠点を当社の子会社に転換いたしました。販売面では、本年５月に中国・西安市に販売オフィスを設立し、中国国内のお得意先様向けに積極的な拡販を行っております。

株主・投資家のみなさまへ

SMK

第90期 中間経営報告書

2011年4月1日から2011年9月30日まで

SMK株式会社

コーポレートデータ | Corporate Data（2011年9月30日現在）

会社概要

商　　号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
設　　立	1929年（昭和4年）1月15日
資 本 金	7,996,828,021円
従業員数（SMKグループ）	11,493名
本　　社	〒142－8511 東京都品川区戸越6丁目5番5号 TEL (03)3785-1111(大代表) FAX (03)3785-1878 ホームページアドレス http://www.smk.co.jp/

役員一覧

取締役および監査役

代表取締役社長	中村　哲也
代表取締役副社長	池田　靖光
取締役常務執行役員	山田　　一
取締役常務執行役員	櫻井　慶雄
取　締　役	棚橋　祐治
常勤監査役	池田　彰孝
常勤監査役	関　　晴孝
監　査　役	小林　健二
監　査　役	杉原　幸一郎
監　査　役	中島　　成

執行役員

常務執行役員	角　　芳幸
常務執行役員	ポール･エパンス
執行役員	松本　秀夫
執行役員	歌崎　　晃
執行役員	若林　幹雄
執行役員	磯田　　勉
執行役員	宮川　　宏
執行役員	柳　　茂哉
執行役員	石橋　竹己
執行役員	大垣　幸平

事業所一覧

ゲートシティオフィス	福岡営業所
大阪支店	富山事業所・富山テクノロジーセンター
名古屋支店	ひたち事業所
茨城営業所	大和事業所
北陸営業所	やまと流通センター

海外拠点

台湾・香港・中国・シンガポール・フィリピン・韓国・マレーシア・ベルギー・ドイツ・イギリス・フランス・ハンガリー・アメリカ・メキシコ

表紙に掲載されている製品は、太陽電池モジュール用コネクタです。クリーンエネルギーとして注目される太陽光発電システムに使用されています。

株式情報 | Stock Information（2011年9月30日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	195,961,274株
発行済株式の総数	79,000,000株
株主数	11,243名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
日本生命保険相互会社	4,001	5.50
株式会社みずほコーポレート銀行	3,619	4.98
大日本印刷株式会社	3,200	4.40
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,134	4.31
SMK協力業者持株会	2,314	3.18
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,937	2.66
日本トラスティ･サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,764	2.43
SMK社員持株会	1,621	2.23
池田　彰孝	1,540	2.12
財団法人昭和池田記念財団	1,500	2.06

(注) 当社は自己株式6,274千株を保有しておりますが、上記大株主からは当社を除いております。また、上記持株比率は自己株式を除外して算定しております。

所有者別分布状況

金融商品取引業者	796,699株	1.01%
事業会社･その他法人	11,027,978株	13.96%
外国人	3,308,172株	4.19%
個人・その他	41,317,466株	52.30%
金融機関	22,549,685株	28.54%

株式事務のお手続き

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
〒137-8081　東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL：0120-232-711(通話料無料)
ホームページアドレス　http://www.tr.mufg.jp/daikou/

株式に関するお問合せ先・お手続き先
株式に関するお問合せ先および株主様の住所変更、**単元未満株式の買増・買取請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、配当金のお振込**等のお手続き窓口は、次のとおりとなります。
1. 証券会社の口座で株式をご所有の株主様：
   株主様が口座を開設されている証券会社の本支店
2. 特別口座で株式をご所有の株主様：
   三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
   （上記「株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関」の連絡先をご参照ください。）

なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

トップメッセージ | To Our Shareholders

代表取締役社長
中村 哲也

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第90期中間期（2011年4月1日～2011年9月30日）の事業の概況、業績等につきましてご報告申し上げます。

日本経済は、本年3月に発生した東日本大震災から回復の過程にあるものの、「震災後の課題」として電力の安定供給の問題が残される中、円高局面の長期化や欧州の財政問題もあり、先行きは楽観できない状況になっております。

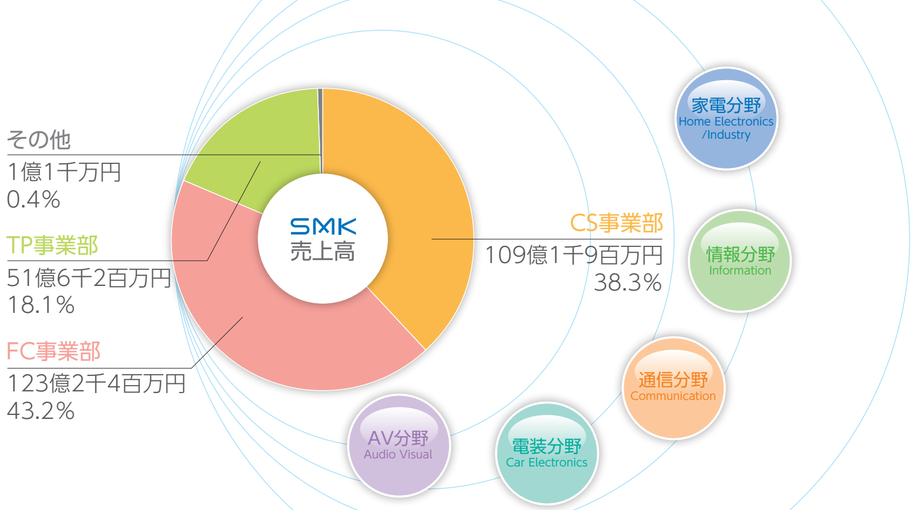
当社は、激変する環境に機敏に対応し、情報インフラの有力なサプライヤーとして常に時代の一歩先をいくものづくりを追求するとともに、信頼される企業づくりに取り組んでまいります。

2011年11月

当中間期の概況 | The Outline of this Mid-term

当中間期におきましては、国内外の堅調な需要を背景にタッチパネルが好調に推移し、太陽光関連・LED照明等の新市場向けビジネスが伸張しました。また、スマートフォン市場への積極的な取り組みを行いました。しかしながら、薄型テレビを中心とする映像機器分野が低調であったこと等から全体での売上高は前年同期比減収となりました。

収益についても、原価低減の推進、諸費用の抑制等によりコスト削減に努めましたが、円高の進行等による売上高の減少に加えて、原材料価格の高騰等の影響を受け前年同期比減益となりました。



事業部門別の概況 | Review of Segment

Connection System Division

CS事業部

[主要品目]
- 同軸コネクタ
- FPCコネクタ
- 基板対基板コネクタ
- ジャック

LED照明用コネクタ
（LT-6シリーズ）
用途：LED照明

1Qは震災の影響で部品需要が制限され上期全体では低調な結果でしたが、2Q以降はセット生産の回復とともにコネクタ需要も急増し、9月には前年を上回るまで回復しました。中でもスマートフォン・ノートPC・太陽光関連は上期を通して好調で前年を上回りました。

急激な円高や欧州債権問題・米国景気減速懸念など厳しい環境下ですが、主力の通信はじめ、デジタル家電・カーエレクトロニクス・新エネルギー関連など伸びる市場に向けた新製品開発を進めています。

Functional Components Division

FC事業部

[主要品目]
- スイッチ
- Bluetooth® ユニット
- リモコン
- カメラモジュール

50W/20W対応ACアダプタ
（EPMシリーズ）
用途：スキャナー、プリンター等

AV関連、特に薄型テレビを中心とした映像機器分野向けが低迷しました。また携帯電話関連では、スマートフォンを中心に顧客の好不調が激しく、伸張することができませんでした。一方エアコン関連、住宅設備向けは、高機能化によりビジネスチャンスが拡大し、堅調に推移することができました。下期に向け、新規部品の開発に傾注して、売上の拡大を図ります。

Touch Panel Division

TP事業部

[主要品目]
- 抵抗感圧式タッチパネル
- 静電容量式タッチパネル
- 光式タッチパネル

車載仕様
静電容量式タッチパネル
用途：カーナビ等の車載用機器

タッチパネル事業全体の販売は、対前年、対計画比ともに大幅増収となりました。車載市場向けは震災の影響が懸念されましたが順調に回復し、スマートフォン市場向けは採用いただいたモデルが市場で好評、ATM市場向けは中国市場向け需要の拡大など順調に推移しました。

今後は車載市場、タブレット市場向けに中型静電容量式タッチパネルを開発、投入し、さらなる販売の拡大に向け邁進します。

中間連結財務諸表(要旨) | Consolidated Financial Statements

詳細な財務情報は SMK IR 検索

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	第90期中間期 2011年9月30日	第89期 2011年3月31日
資産の部		
流動資産	31,244	31,854
固定資産	20,366	21,205
有形固定資産	15,998	16,245
無形固定資産	470	605
投資その他の資産	3,898	4,353
資産合計	51,611	53,059
負債の部		
流動負債	20,947	16,761
固定負債	2,597	6,435
負債合計	23,545	23,197
純資産の部		
株主資本	31,959	32,917
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,352	12,352
利益剰余金	14,993	15,876
自己株式	△ 3,383	△ 3,308
その他の包括利益累計額	△ 4,029	△ 3,182
新株予約権	130	123
少数株主持分	5	4
純資産合計	28,066	29,862
負債純資産合計	51,611	53,059

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	第90期中間期 自2011年4月 1日 至2011年9月30日	第89期中間期 自2010年4月 1日 至2010年9月30日
売上高	28,515	33,002
売上原価	24,573	26,775
売上総利益	3,941	6,226
販売費及び一般管理費	3,983	3,942
営業利益又は営業損失（△）	△ 42	2,284
営業外収益	461	596
営業外費用	959	1,114
経常利益又は経常損失（△）	△ 540	1,766
特別利益	27	9
特別損失	141	69
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△ 654	1,706
法人税等	△ 64	544
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△ 589	1,161
少数株主利益	0	2
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△ 590	1,159

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	第90期中間期 自2011年4月 1日 至2011年9月30日	第89期中間期 自2010年4月 1日 至2010年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	162	2,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,887	△ 1,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,137	△ 2,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 99	△ 202
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 687	△ 1,414
現金及び現金同等物の期首残高	7,382	8,749
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,695	7,335